



第29回 関西障がい学生支援担当者懇談会（KSSK）の開催について（ご案内）

「関西障がい学生支援担当者懇談会（KSSK）」は、実務者目線を基本理念に、障がい学生支援に関する様々なテーマで活発な議論、意見や情報の交換、ネットワークづくりを行うための実務担当者の懇談会です。

◆日時：2022年9月16日（金）13：00～17：00

◆会場：キャンパスプラザ京都 5階 第1講義室他
（京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939）

《アクセス》京都市営地下鉄烏丸線、JR各線、近鉄京都線「京都駅」から徒歩5分

◆対象：関西圏の大学・短期大学で障がい学生支援に関わっている、または関心のある教職員

◆定員：60名（申込先着順）

◆参加費：無料

◆内容：

時間	内容
13：00	開会挨拶
13：10	<p>座談会形式 「障がい学生支援に関するプラットフォーム事業（PHED・HEAP）の現状」</p> <p>《講師》 近藤 武夫 氏 （東京大学 先端科学技術研究センター 教授／PHED）</p> <p>《企画コーディネーター》 村田 淳 氏 （京都大学 学生総合支援機構 准教授／HEAP）</p> <p>《内容》 各大学等において障がい学生支援を促進する上で、他大学との連携や地域レベル又は全国的なネットワークの活用は重要なファクターとなっています。本話題提供では、障がい学生支援のスタンダード構築やネットワーク形成などを行うプラットフォーム事業（東京大学 PHED・京都大学 HEAP）における取り組みの成果や最新動向を知る機会とします。</p>
13：40	休憩・移動
13：50	<p>分科会</p> <p>A 障がい学生支援の体制整備を考える ―教職員連携の必要性和コンセンサス構築の課題― 定員：10名</p> <p>障がいのある学生のニーズの増加、又改正障害者差別解消法の施行を見据えて、各大学等の体制整備に関する課題が浮き彫りになっています。本分科会では、窓口の設置や規程・システムの構築といった一般的な体制整備の話題にとどまらず、より幅広い観点で障がい学生支援に必要な体制整備のあり方について、意見交換・情報交換する機会とします。</p> <p>B 障がいのある受験希望者への対応 ―入学試験の合理的配慮やオープンキャンパス等の支援― 定員：10名</p> <p>各大学等においては、障がいのある受験希望者への対応も課題のひとつとなっています。特に、修学支援とは異なり、入学試験における合理的配慮の提供のシステムやフロー等が十分ではない大学等も少なくないと思われます。本分科会では、入学試験における合理的配慮やオープンキャンパスにおける支援など、障がいのある受験希望者への対応などについて、意見交換を行います。</p>



	C 障がい学生の合理的配慮と対応 定員：10名
	合理的配慮の内容は、障がい学生本人からの意思表示から始まり決定していきます。一方で、配慮を必要としながら、障がいに関する自己理解や意思表示が難しい学生もいます。そこで、本分科会では、障がい学生の対応について、本人の意思表示を支援する保護者への対応を含め、介入方法や事例について話し合う機会とします。
	D 個別ニーズに合わせた新たな支援の枠組み作りについて 定員：10名
	新たな支援体制の構築が必要な重度障がい学生を受け入れる際の、学内関連部署との連携や環境調整について話し合います。AT の利用（音声認識アプリや読み上げソフトなどの各種支援ツール）、修学と生活の切れ目のない支援計画の構築（サポート学生の活用、公的資源の活用と連携）等、必要な支援について意見交換・情報交換を行う機会とします。
	E 合理的配慮の基礎 一対面での支援、オンラインでの支援 定員：20名
	コロナ禍がもたらした大学における授業実施形態の変化は、障がい学生のニーズにも大きな影響をもたらし、配慮ニーズは日々、増加・多様化しています。現場では、戸惑うことも多いのではないのでしょうか。本分科会では、初任者を対象とし主にレクチャー型式にて、合理的配慮に関する基礎的知識を整理し、忌憚のない意見・情報交換する機会とします。
16：20	休憩・移動
16：30	まとめ
17：00	閉会

◆申込注意：以下、必ずご確認ください。

<分科会の参加について>

分科会A～Eにおける希望順位を第3希望までご選択ください。先着順となるためご希望に沿えない可能性もありますのであらかじめご了承ください。

【注1】新型コロナウイルス感染症の影響により、開催形態が変更になる場合があります。その際は別途ご連絡いたします。

【注2】分科会で取り扱うトピックスとして反映させていただくため、自大学で困っている事や課題、取り上げてほしいトピックス等を参加申込フォームにご入力ください。

(例) 予算的に障がい学生が求めている事に対応するのが難しい状態を、納得してもらえないのではないかと心配。

【注3】事前に所属大学の学生数、支援体制の有無（有の場合は課員の人数）を併記してください。

【注4】ご参加いただく分科会は、開催7日前頃にお送りするメールに記載し、定員を超える場合は、先着の方を優先して配置いたします。なお、分科会A～Eへのご参加に際しまして、個別アンケートにご協力いただく場合がございます。

◆申込方法：下記 URL の参加申込ページよりお申込みください。

<http://www.consortium.or.jp/project/dss/kssk>

※参加申込フォームが送信できない場合は別途メールにて対応しますので、下記の事務局（お問い合わせ先）までその旨をご連絡ください。

※頂戴した個人情報は KSSK の運営にかかわる目的にのみ使用させていただきます。なお、分科会運営の為、幹事会構成員から別途ご連絡を差し上げる場合がありますことをご了承ください。



◆申込期間：2022年8月2日(火)～2022年9月2日(金)まで（定員になり次第、締め切ります）

【主催】公益財団法人 大学コンソーシアム京都

【企画・運営】関西障がい学生支援担当者懇談会幹事会

【協力】東京大学 PHED（障害と高等教育に関するプラットフォーム）
京都大学 HEAP（高等教育アクセシビリティプラットフォーム）

以 上

【お問い合わせ先】

公益財団法人大学コンソーシアム京都 学生支援事業部 担当：松原・石橋

（事務開室時間）火曜日～土曜日 9：00～17：00

TEL：075-353-9189 FAX：075-353-9101 E-mail：gk-ml@consortium.or.jp